

春の南九州を一日一座

高千穂峰・韓国岳・開聞岳

実施日 2022年3月14日(月)～16日(水)

リーダー 宮崎 敏男

参加者 石附智江、中村友子、徳山敬子、佐藤聡美、宮崎敏男 計5名

費用 航空代13,680円(早割バーゲン)宿泊料24,120円(2泊)

レンタカー8,630円(WA3日間) GAS・有料他1,894

合計48,324円

3月14日(月) 曇りのち晴れ

坂本龍馬も登った天孫降臨神話の高千穂峰(1574m)

高千穂河原登山口(11:10)→石畳→ザレ場→お鉢火口縁→馬の背→背門丘の鞍部の旧社鳥居→頂上直下の急登→高千穂峰山頂・天の逆鉾(13:10~13:40・昼食)高千穂河原(15:00)霧島神宮へ参拝→ホテルピコ ラナイえびの高原(16:30)泊



古霧島神宮があった
高千穂河原登山口



初夏はキリシマツツジが多い石畳



ザレ場は足場も
悪い急登



御鉢火口縁火口底
までは100mも



馬の背はやはり強風と
霧の中



背門丘の鞍部
下山パーティが見える？



鳥居から頂上へ最後の急登



山頂(1574m)の万歳の後ろ
に天の逆鉾



無事下山後は霧島神宮
へ参拝



◎1日目の高千穂峰天気良くて最高?お鉢・雄大なパノラマ・溶岩地帯をやっと登り切ったぜ。背門丘ここからまたか30分のガンバロー。やっと山頂やったー最高の気持ちでした。(I)

3月15日(火) 晴れ

圧倒的絶景の霧島連峰眺望の好天気 韓国岳1700mと大浪池周回
春の韓国岳はコバルトブルーの大浪池とライトイエローのマンサクの花
大浪池登山口(8:30)大浪池展望所(9:30)大浪池東回り周回→
避難所(10:40)韓国岳(12:00・昼食)避難所→大浪池西回り周回
→展望所→大浪池登山口(15:00)道の駅えびの(定休日)→(九州自動車道経由)→鹿児島ロイヤルホテル(17:30)泊



鮮やかなコバルトブルーを見下す大浪池周回路



霧島連峰を一望の好天気
皆が歓声と感謝



昨日苦難の高千穂峰
今日はこよなく美しい



大浪池からのぞむ大ドーム



蒼天をバックに韓国岳に立つ



見ましたか見ましたかと教えられやっと出会えた韓国岳の春を告げるマンサクの花

一言山行記

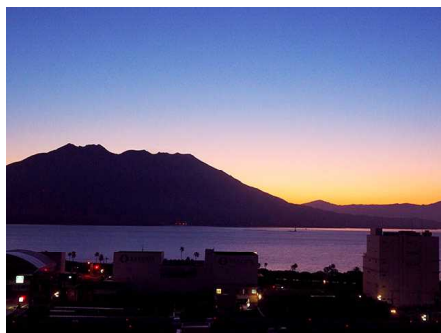
2日目韓国岳緊張した。最初の石畳気持ちの良い森林浴気分。展望所の青緑の大浪池の後ろにそびえる韓国岳はまだ山頂に帽子をかぶって雲隠れ。東回りコースをユックリ進み避難小屋。ここから1時間、長い長い階段と岩場を上り詰めると段々広がる景色はスバラしかった!山頂は強風で大変だった。でも360度の大展望、昨日の高千穂峰、活動中の新燃岳の火口、大浪池忘れられないパノラマでした。(T子)

3月16日(水) 快晴

見る・眺めるによき山!どこから見ても円錐形の美しい山! 開聞岳(924m)
第三座!疲労の足に試練の一本道

かいもん山麓ふれあい公園(9:20)→2合目登山口→5合目→仙

人洞 → 9 合目 → 開聞岳 (12:17~13:00・昼食) 下山かいもん山麓
あい公園 (15:15) 露天風呂たま手箱温泉 (15:45) R 226・九州自
動車道路経由・鹿児島空港 (18:30)



黎明の桜島で始まった三座目
昨日はこの山を見ながらの
湯がとても良かった



2合目登山口 さあ行くぞー



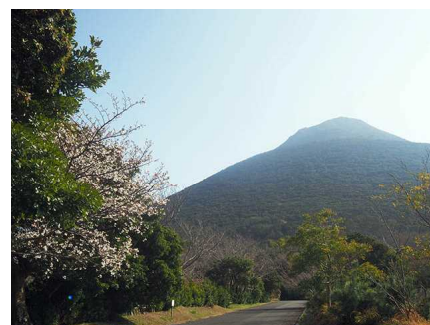
堀切の溶岩礫の道は疲労を呼ぶ
オヤ顔が交互にエグザイル!



頂上直下は露岩に梯子の
難路がお迎え



三日で三座はまだ春浅き吾ら
厳しい山行だった。やった〜



山麓は南国の桜が満開。
開聞岳! また来る日まで!

私の一言 "わたしの目標に向かっていける幸せ"

3日目の開聞岳、以前2合目まで来て写真を撮ったことを思い出してなつかしかった。また来られたんだと! ガンバロウと! でもきつかった、時々見せてくれる景色に元気をもらいやっと山頂嬉しかった。360度の景色は最高でした。

私の目標向かって行けることに幸せ感じています。

皆、元気で楽しく山旅が終えられて感謝です。(by T子)

私の一言 "全員で山頂に立てて感激"

天気にも恵まれました。皆んなの行い良かったネ。三日間で三座大したものです。全員で山頂に立てた事は感激でした。楽しい山はありません! 皆で克服できて本当に嬉しかった (by N)

私も一言 "伊能忠敬の天下の絶景なりを実感"

今回の三座登山は本州等とは違った独特な雰囲気ある火山群

だと思いました。

以前九州旅行時に長崎鼻から見た美しい山容の開聞岳憧れて
苦しみながら登った頂き、本で読んだ事ある測量家伊能忠敬
《天下の絶景なり》の言葉通り。本当に感動でした。(b y T)

私の一言 こぶし会があり…こそ実現した事がある

「遙か彼方の峰々を心に浮かべ前を見よ」

天候に恵まれ予定していた三座をしっかりと登れた事は大きな
体験と喜びでした。

こぶし会という会がありリーダーさんと元気な先輩方々が
いらしてこそ実現した事と思っています。日頃の色々な大変
な事や辛いことも山の景色や空気を吸う事で不思議と流され
ていきます。

素晴らしい景色見ると自然は雄大で美しく、また見たいと思
えます。

皆様有難うございました。

ここで一言。

「遙か彼方の峰々を心に浮かべ前を見よ」 (b y 聡美)

私の一言

「お前、山に登れるか」「登ったことはありませんけど、登れ
ると思います」

「高千穂は矛峰（ほこのみね）とも言って、その頂上に天逆
鋒（あまのさかほこ）というものが聳えている。俺はそれを見
たいのだ」・司馬遼太郎「竜馬が行く（六）霧島山」から
坂本竜馬とおりょうのやりとりの一節です。

今回、南九州・霧島山山行にはこぶし会のちょっと年を重ね
た竜馬とおりょう5人の同じような気持ちがあったかもしれま
せんね。

長かった冬から、初夏を先取りしたような気候の今回山行で
した。しかし、体力充実に至らぬこの時期の名山三日で三座。
1日、2日と重ねた3日目はさすが疲労を感じ、久しぶりの苦労
となりました。ペース別2グループで山頂をめざしリードタ
イムの中で頂上到達でした。

今回初リーダーで戸惑うこともありましたが、同行の皆さんの
協力で無事山行を達成し、安全・無事終了出来ました。

(帰宅途上の地震は予想外)これからもよろしく願います。

(b y ジジ竜馬)